

取扱説明書

LGデジタル サイネージ

(サイネージモニター)

このたびはLGサイネージモニター製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、

ご理解のうえ正しくお使いください。

お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください。

49UH5B

55UH5B

65UH5B

目次

3 安全上の注意事項

- 3 モニター設置時の注意事項
- 4 ACアダプタと電源に関する注意事項
- 5 モニター移動時の注意事項
- 5 モニター使用時の注意事項
- 6 壁面への取付け

7 ライセンス

8 組み立てと準備

- 9 オプション品
- 10 各部名称とボタン
- 10 メモリーカバーの取付け
- 11 スタンドの接続
- 12 スピーカーの接続
- 13 IRセンサーの接続
- 14 ポートレイトレイアウト
- 15 LGロゴのブラケットの取付けと取り外し
- 16 壁への取付け

18 リモコン

20 接続

- 20 PCへの接続
- 20 外部機器接続
- 21 入力切換の使用

22 トラブルシューティング

25 製品仕様

安全上の注意事項

モニターをご使用になる前に以下の「安全上の注意事項」をよくお読みください。

⚠ 警告

この警告事項を守らないと、思わぬ大けがや大事故につながる可能性があります。

⚠ 注意

この注意事項を守らないと、けがや製品の損傷の可能性がありま。

⚠ 警告

- ・ 本機は室内用です。室外では絶対に、設置使用しないでください。

モニター設置時の注意事項

⚠ 警告

- ・ 電気ストーブなどの熱源から遠ざける。
 - ▶ 感電、火災、故障または変形の原因となります。
- ・ 乾燥剤やビニール製パックを子供の手のとどかない場所に置く。
 - ▶ 乾燥剤を飲み込むと危険です。誤って飲み込んでしまった場合は、吐き出させ、すぐに病院に連れて行ってください。また、ビニール製パックは窒息の原因になることがあります。お子様の手のとどかない場所に保管してください。
- ・ モニターの上に重い物をのせたり、座ったりしない。
 - ▶ モニターが倒れたり、落下すると、けがの原因となります。お子様には特に注意を払ってください。
- ・ 電源ケーブルや信号ケーブルを人の通り道に出さない。
 - ▶ 足を引っかけて、感電、火災、製品の故障やけがの原因となることがあります。
- ・ モニターは整頓されて乾燥した場所に設置する。
 - ▶ ほこりや湿気は、感電、火災や製品の故障の原因となります。
- ・ 煙が出たり、臭いや異常音を感じた場合は、電源コードを取り外しカスタマーセンターに連絡する。
 - ▶ 適切な処置をせずに使用し続けると、感電や火災の原因となります。
- ・ モニターを落下させたり損傷させてしまった場合は電源を切り、電源コードを取り外しカスタマーセンターにご連絡下さい。

- ▶ 適切な処置をせずに使用し続けると、感電や火災の原因となります。

⚠ 注意

- ・ 製品の上に物を落としたり、製品に衝撃を与えたりしないでください。
 - ▶ 画面に物をぶつけたり、衝撃を与えないでください。けがをしたり、製品が故障したり、画面が破損することがあります。
- ・ モニターを外部機器に接続するとき、倒れたり落としたりしないようにしてください。
 - ▶ けがやモニターの破損につながる恐れがあります。
- ・ モニターをゲーム機器に接続するときは、モニターと機器の間を画面の対角線の4倍以上離してください。
 - ▶ ケーブルが短いためにディスプレイが倒れると、けがやモニターの破損につながる恐れがあります。
- ・ 長時間同じ静止映像を表示させない。
 - ▶ 動きのない映像を長時間表示させると、画面が焼付く可能性があります。スクリーンセーバー等を使用して、同じ画像を長時間表示させないようにしてください。画面の焼き付きは保証の対象外となります。
- ・ 油や油煙にさらされる可能性がある場合は、本製品を壁に取り付けしないでください。
 - ▶ 製品が損傷したり、落下する原因となります。
- ・ アース接続は必ず、主電源プラグを主電源につなぐ前に行ってください。又、アース接続を外す場合は、必ず主電源プラグを主電源から切り離してから行って下さい。
- ・ 本機器は電源プラグを遮断装置として使用してま。設置した後、コンセントの抜き差しが問題なくできるかどうかを確認してください。
- ・ ユニットに付属の電源コードのみを使用してください。電源ケーブルに不具合や破損がある場合は、カスタマーセンターにご相談ください。
- ・ 乾電池を火中に投入したり、加熱したりしないでください。
- ・ 乾電池は、極端な温度条件下で保管しないでください。
- ・ バッテリーは太陽光や炎などの過度の熱に晒さないでください。

- モニターの通風孔をふさがない。モニターを十分広い場所（壁から 10cm 以上離すこと）に設置する。
 - ▶ モニターを壁に近づけすぎると、内部の熱によって変形や火災の原因となることがあります。
- モニターの通風孔をテーブルクロスやカーテンでふさがない。
 - ▶ モニター内部の過熱によって変形や火災の原因となることがあります。
- 落下の恐れのない平らで安定した場所に設置する。
 - ▶ モニターが落下すると、けがをしたり、モニターが破損する原因となります。
- モニターは電波妨害（EMI）のない場所に設置する。
- モニターに直射日光があたらないようにする。
 - ▶ モニターが故障する原因となります。

ACアダプタと電源に関する注意事項

⚠ 警告

- 製品（TV、モニター、電源コード、ACアダプタ）の内部に水などの異物が入った場合、すみやかに電源コードを抜いてカスタマーセンターにご相談ください。
 - ▶ 製品が損傷し、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグやACアダプタに触れないでください。ピンやプラグが濡れていたり、ほこりが付着したりしている場合は、ほこりを拭き取り、水気を乾かしてください。
 - ▶ そのまま使用すると、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードはACアダプタに完全に差し込んでください。
 - ▶ コードがきちんと差し込まれず、接続が不完全な場合、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードやACアダプタは、必ずLG Electronics, Inc.が提供、もしくは認証したものを使用してください。
 - ▶ 認証されていない製品の使用は、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグ部分を持って引き抜いてください。強い力をかけて、電源コードを曲げないでください。
 - ▶ 電源ケーブルが損傷し、感電や火災の原因となることがあります。
- 電源コードやACアダプタの上に乗ったり、重いもの（家電製品、衣類など）を乗せたりしないでください。電源コードやACアダプタを鋭利なもので傷つけないよう注意してください。
 - ▶ 電源コードに損傷は、火災や感電の原因となる恐れがあります。
- 電源コードやACアダプタを分解、修理、改造しないでください。
- 電源ケーブルは必ずアース接地のあるコンセントに接続する。
 - ▶ 感電ややけどの原因になります。
- 範囲内の電圧で使用する。
 - ▶ モニターの損傷や、感電の原因になります。
- 雷が鳴っていたり稲妻が光っている間は、電源コードや信号ケーブルには絶対に触れないでください。感電する可能性があります。非常に危険です。
- 同一のコンセントにいくつもの延長コード、電気製品や電気ストーブを接続しない。コンピュータ専用のアース端子のある電源タップを使用する。
 - ▶ 過熱によって火災の原因となることがあります。
- 濡れた手で電源プラグにさわらない。また、電源プラグがぬれていたり、ほこりが付着している場合は、完全に乾かし、ほこりを取り除く。
 - ▶ 水分によって、感電の原因となることがあります。
- 長期間使用しない場合は、電源ケーブルをモニターから抜く。
 - ▶ ほこりの付着によって火災の原因となったり、絶縁劣化によって漏電や感電、火災の原因となることがあります。
- 電源ケーブルを確実に接続する。
 - ▶ 電源ケーブルが確実に接続されていないと、火災の原因となることがあります。
- 電源ケーブルが壁のコンセントに接続されているときに、電源ケーブルのもう一端に通電物（ヘアピンなど）を差し込まない。
 - ▶ 感電の原因になります。
- 主電源ブレーカは電源ケーブルに接続してください。このブレーカは操作しやすい場所に置いてください。
- 本体が壁のコンセントに接続されているときは、本体の電源スイッチを切っても、電源は接続状態になっています。
- アース接続は必ず、主電源プラグを主電源につながり前に行って下さい。又、アー

ス接続を外す場合は、必ず主電源プラグを主電源から切り離してから行って下さい。

- ・本機器は電源プラグを遮断装置として使用しております。設置した後、コンセントの抜き差しが問題なくできるかを確認してください。
- ・付属の電源コードのみを使用してください。電源ケーブルに不具合や破損がある場合は、カスタマーセンターに交換を依頼してください。
- ・乾電池を火中に投入したり、加熱したりしないでください。
- ・乾電池は、極端な温度条件下で保管しないでください。
- ・バッテリーは太陽光や炎などの過度の熱に晒さないでください。

⚠ 注意

- ・コンセント、ACアダプタ、電源コードの端子を、汚さないように注意してください。
 - ▶ 火災の原因となるおそれがあります。
- ・モニターの使用中に電源コードを取り外さない。
 - ▶ 電気ショックによってモニターが損傷することがあります。

モニター移動時の注意事項

⚠ 警告

- ・モニターの電源を必ず切る。
 - ▶ 感電やモニターの損傷の原因になります。
- ・モニターを移動する前に、すべてのケーブルを取り外す。
 - ▶ 感電やモニターの損傷の原因になります。
- ・パネルが前向きになっていることを確認し、両手で持ちながら動かしてください。製品を落下させると、製品が破損し、感電や火災の原因となる場合があります。修理をご希望の場合は、カスタマーセンターまでご連絡ください。
- ・製品のスイッチが切られていること、コンセントが抜かれていること、すべてのケーブル類が取り外してあることを確認してください。大型装置の場合は、2人以上で運搬する必要がある場合もあります。装置前面のパネルを押したり、圧力をかけたりしないでください。

⚠ 注意

- ・移動時にモニターに衝撃を与えない。
 - ▶ 感電やモニターの損傷の原因になります。
- ・製品の梱包箱を廃棄せず、移動時には梱包箱を使用する。
- ・パネル面を上向きにし、両手で持って移動する。
 - ▶ モニターを落下させてしまった場合、モニターの損傷によって感電や火災の原因となることがあります。修理については、カスタマーセンターにご連絡ください。

モニター使用時の注意事項

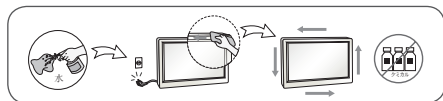
⚠ 警告

- ・モニターの分解、修理や改造を行わない。
 - ▶ 火災や感電などの事故の原因となります。
- ・点検、調整、修理については、カスタマーセンターにご連絡ください。
- ・長期間に渡ってモニターを使用せずに放置する場合は、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。
- ・モニターを水のある場所から遠ざける。
 - ▶ 火災や感電などの事故の原因となります。
- ・モニターの近くに引火性物質を置かない。
 - ▶ 引火性物質の不注意による扱いによって爆発や火災の危険性があります。

⚠ 注意

- ・スクリーンの前面や側面を金属で傷つけたり、衝撃を与えたりしないこと。
 - ▶ 傷をつけたら衝撃を与えたりすると、スクリーンが破損する恐れがあります。
- ・高温・高湿は避けてください。
- ・製品のお手入れをするときは、電源コードを抜き、傷がつかないように柔らかい布でやさしく拭いてください。お手入れのときには、ぬれた布を使用しないでください。また、噴霧器の水または他の液体を製品に直接吹きかけないでください。感電することがあります。（ベンゼン、ペイント用のシンナー、アルコール等の化学薬品を使用しないでください）
- ・目を疲れさせないように、ときどき休憩を取る。
- ・モニターは常に清潔に保つ。
- ・モニター使用時は、身体がリラックスした状態で作業できるように、楽で自然な姿勢をとる。

- ・長時間モニターを使用する際は、一定時間ごとに休憩を取る。
- ・手やとがった物（爪、鉛筆、ペンなど）でパネル上を強い力で押したり、引っかいたりしない。
- ・モニターから適切な距離を保つ。
 - ▶ モニターを間近から見続けると、目に悪い影響を与えることがあります。
- ・ユーザーズマニュアルを参照して、適切な解像度とクロック数を設定する。
 - ▶ 目に悪い影響を与えることがあります。
- ・モニターをクリーニングする際は、専用のクリーニング剤を使用する（ベンゼン、シンナー、アルコールを使用しないこと）。
 - ▶ モニターを傷める原因となります。
- ・電池は高温の場所に置かないでください。たとえば、直射日光のあたる場所や暖炉のそば、電気ヒーターのそばなどは避けてください。
- ・充電器には再充電できない電池は取り付けしないでください。
- ・製品を水滴や水しぶきにさらさないでください。また、花瓶、カップなどの液体が入ったものを製品の上（製品の上の棚など）に置かないでください。
- ・ヘッドフォンやイヤフォンを長時間使用したり、音声を高音量で聞いたりすると、聴力の低下を起こす危険性があります。
- ・柔らかい布に水を2～4回吹き付け、フレーム前面を拭いてください。一方向のみに拭くようにしてください。



- ・モニターの周りで高電圧の機器を使用しないでください。
 - ▶ 電磁的な影響によりモニターが誤作動を引き起こす可能性があります。

壁面への取付け

- ・お客様ご自身でこの製品の取り付けは行わないでください。メーカーが資格を与えたサービス技術者にご連絡ください。損傷の原因となる恐れがあります。

ライセンス

サポートされるライセンスは、モデルによって異なる場合があります。ライセンスの詳細については、www.lg.com/jplにアクセスしてください。



HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIのロゴはアメリカ合衆国およびその他の国におけるHDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。



このDivX Certified®機器は、DivX®ビデオを再生できることを保証する厳格なテストに合格しています。購入したDivXムービーを再生するには、まず vod.divx.comで機器を登録してください。登録コードは、機器のセットアップメニューのDivX VODセクションで確認できます。

プレミアム コンテンツを含め、HD 1080pまでのDivX®ビデオを再生できる、DivX Certified®を取得済みです。

DivX®、DivX Certified®、および関連ロゴは、DivX, LLCの商標であり、ライセンス供与に従って使用されます。

次の米国特許の1つまたは複数によって保護されています：7,295,673; 7,460,668; 7,515,710; 8,656,183; 8,731,369; RE45,052.



Dolby Laboratoriesからのライセンスに基づいて製造されています。DolbyおよびダブルDのロゴはDolby Laboratoriesの商標です。



DTSの特許に関しては、<http://patents.dts.com>を参照してください。DTS Licensing Limitedからのライセンスに基づいて製造されています。DTS、DTS-HD、シンボル、およびDTSまたはDTS-HDとシンボルとの組み合わせは、DTS, Inc.の登録商標です。© DTS, Inc. All Rights Reserved.



ヒント

- 本製品を極端にほこりの多い場所で使用することにより発生する損傷は、保証の対象には含まれておりません。

組み立てと準備



注意

- 安全性および製品の性能を保証するために、必ず正規の付属品をご使用ください。
- 偽造された付属品の使用により発生した損害やけがは、本製品の保証の対象には含まれておりません。

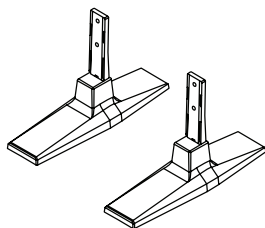


ヒント

- 製品の付属品はモデルや地域によって異なります。
- 製品仕様または取扱説明書の内容は、製品の機能をアップグレードするために事前の通告なしに変更されることがあります。
- SuperSignソフトウェアとマニュアル
 - LG ElectronicsのWebサイトからのダウンロード
 - LG ElectronicsのWebサイト (<https://www.lgecommercial.com/supersign>) にアクセスし、お使いのモデルに合った最新のソフトウェアをダウンロードしてください。

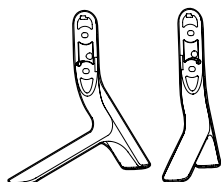
オプション品

製品の性能向上のために、事前の通告なしにオプションの部品の変更や新しい付属品の追加が行われることがあります。実際の製品および付属品の外見は、この取扱説明書にある図とは異なることがあります。



スタンド

ST-201T 49UH5B/55UH5B



スタンド

ST-651T 65UH5B

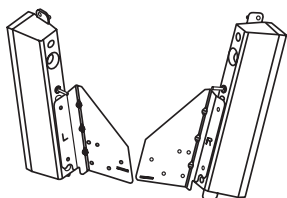


ネジ

直径4.0 mm x ピッチ0.7 mm

モデル	長さ（スプリングワッシャーを含む）	個数
49UH5B	14 mm	4 本
55UH5B	14 mm	4 本
65UH5B	14 mm	4 本

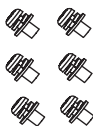
スタンドキット



スピーカー
SP-5200

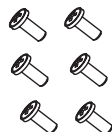


ケーブルホルダー/
結束バンド



ネジ

直径4.0 mm x ピッチ0.7
mm x 長さ 8 mm
（スプリングワッシャーを
含む）



ネジ

直径4.0 mm x ピッチ
1.6 mm x 長さ10 mm

スピーカーキット

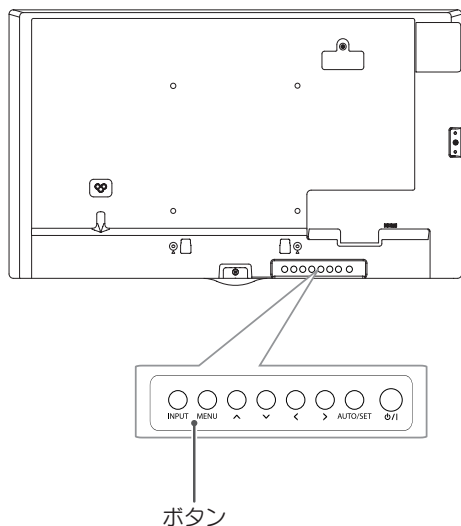


ヒント

- ・地域またはモデルによっては、ケーブルホルダー/結束バンドが使用できない場合があります。
- ・ピクセルセンサーは別売です。必要に応じて別途ご購入ください。

各部名称とボタン

- モデルによっては、イラストと異なる場合があります。

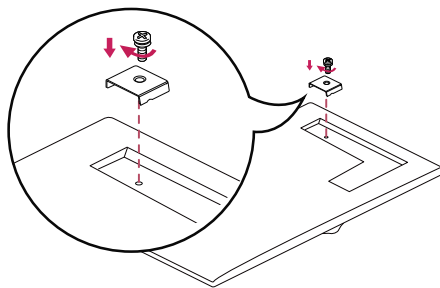


- **INPUT** : 入力元を変更します。
- **MENU** : メインメニューを表示したり、入力を保存してメニューを終了したりします。
- **△▽** : 上下へ調節します。
- **<>** : 左右へ移動します。
- **AUTO/SET** : 現在の信号およびモードを表示します。
- **⏻/⏻** : 電源のオン/オフを切り替えます。

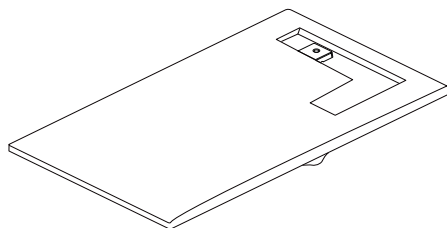
メモリーカバーの取り付け

USBメモリーの盗難を防止するため、イラストのようにネジでカバーを留め付けます。

1



2



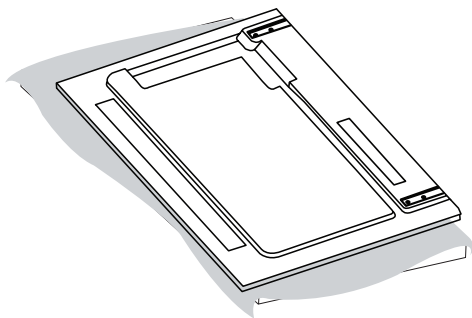
スタンドの接続

- 特定のモデルの場合のみ。
- モデルによっては、イラストと異なる場合があります。

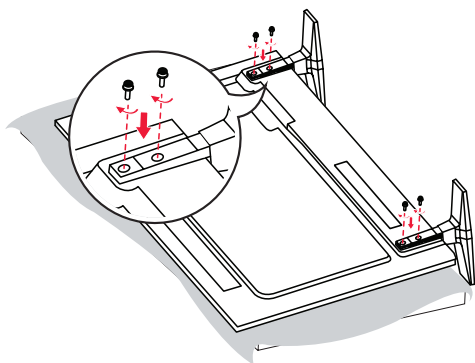
49UH5B

55UH5B

1

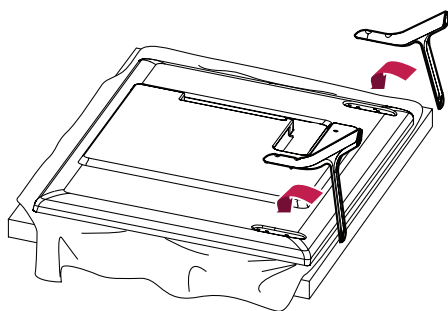


2

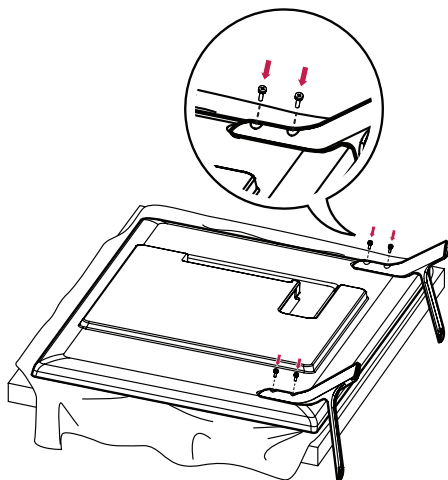


65UH5B

1



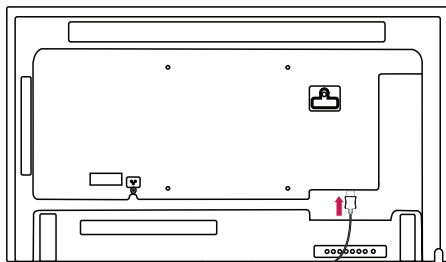
2



スピーカーの接続

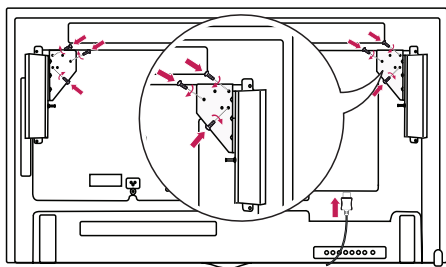
- 特定のモデルの場合のみ。
- モデルによっては、イラストと異なる場合があります。

- 1 スピーカーを取り付ける前に、入力信号ケーブルを接続します。

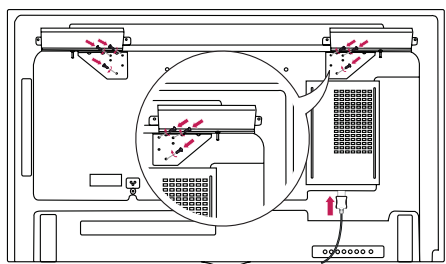


- 2 次に示すようにネジを使用してスピーカーを取り付けます。接続する前に、電源ケーブルが切断されていることを確認してください。

基本の取り付け

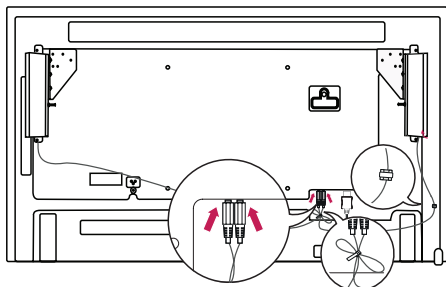


OPS接続による取り付け

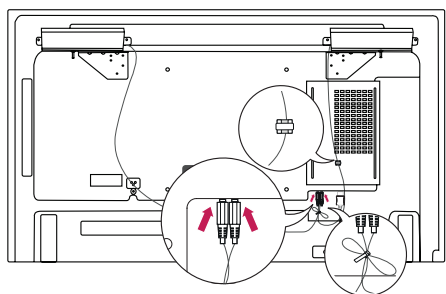


- 3 次にスピーカーケーブルを接続します。スピーカーを取り付けたら、ケーブルホルダーと結束バンドを使用してスピーカーケーブルをまとめます。

基本の取り付け



OPS接続による取り付け



✓ ヒント

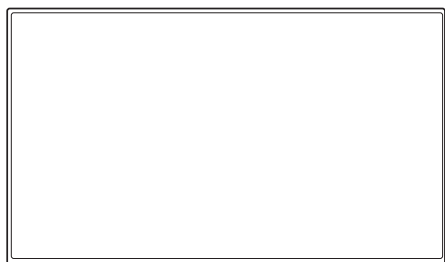
- ・ 電源をオフにしてから、ケーブルを取り外してください。電源がオンである状態でスピーカーケーブルを接続したり取り外したりすると、音が聞こえなくなる場合があります。

IRセンサーの接続

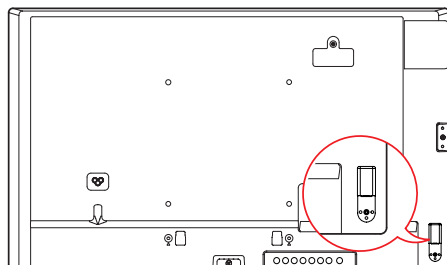
製品にケーブルを接続すると、リモコン信号を受信するための機能が有効になります。画面の向き（横方向/縦方向）に応じてIRセンサーを回します。

- モデルによっては、イラストと異なる場合があります。

基本の取り付け

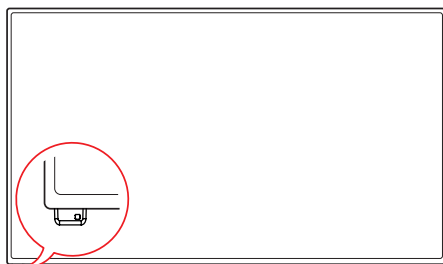


<前面>

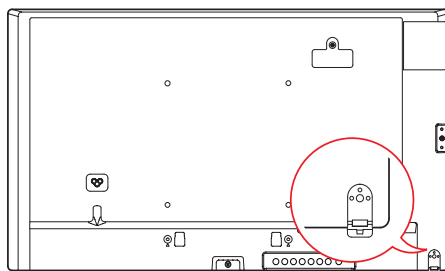


<背面>

横置き時

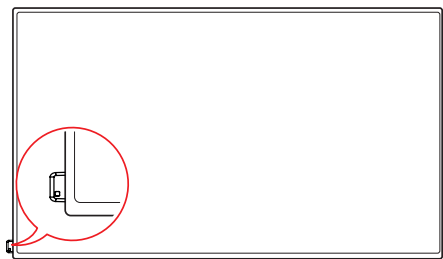


<前面>

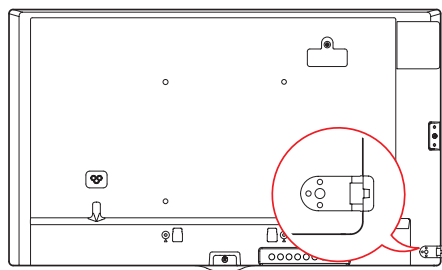


<背面>

縦置き時



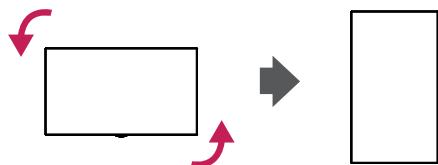
<前面>



<背面>

ポートレイトレイアウト

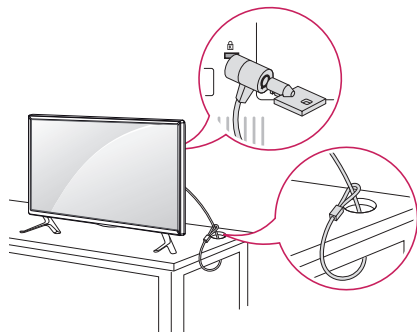
ポートレイトレイアウトで設置する場合、モニターを（画面に向かって）反時計回りに90度回転させます。



Kensingtonロックの使用

（この機能を使用できないモデルもあります。）
Kensingtonセキュリティシステムコネクターは、モニターの背面にあります。このシステムの取り付けと使用方法の詳細については、Kensingtonセキュリティシステムに付属のマニュアルを参照するか、または <http://www.kensington.com> をご覧ください。

モニターとテーブルの間にKensingtonセキュリティシステムケーブルを接続します。



✓ ヒント

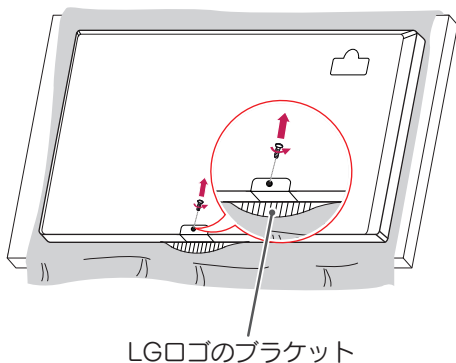
- Kensingtonセキュリティシステムはオプション品です。追加の付属品は主要な家電量販店で購入できます。

LGロゴのブラケットの取り付けと取り外し

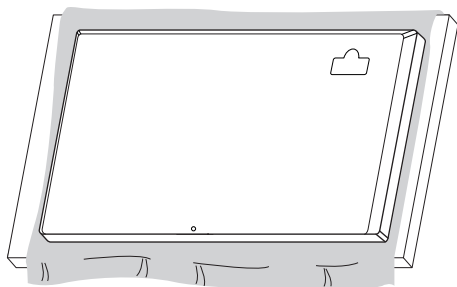
- 特定のモデルの場合のみ。
- モデルによっては、イラストと異なる場合があります。

LGロゴの取り外し

- 1 組み立てる前にやわらかい布を置き、その上に画面を下向きにしてモニターを置きます。ドライバーを使用してLGロゴのブラケットをモニターの背面下部に固定しているネジを取り外します。

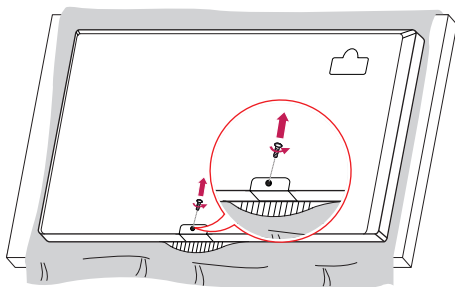


- 2 ネジを取り外した後、LGロゴを取り外します。再びLGロゴを取り付けるときは、この手順を逆の順番で繰り返します。

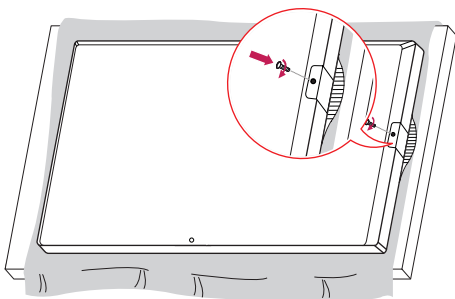


右側でのLGロゴの取り付け

- 1 床にきれいな布を置き、その上に画面を下向きにしてモニターを置きます。ドライバーを使用してLGロゴのブラケットをモニターの背面下部に固定しているネジを取り外します。

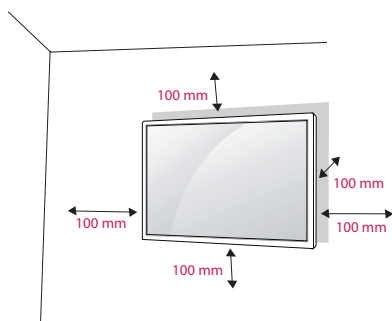


- 2 ネジを取り外した後、LGロゴを取り外します。右側の穴の位置に合わせて、LGロゴのブラケットをネジで固定します。



壁への取り付け

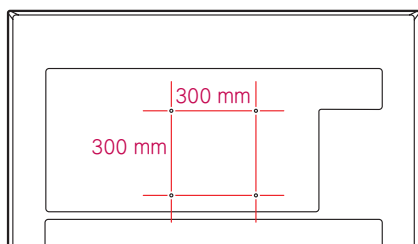
適切な通気性を確保するために、左右の側面に、および背面の壁から、最低100 mmのスペースを空けてください。詳細な取り付け手順については、販売店よりオプションの傾斜付き壁掛け金具の取り付けおよび設定に関するガイドを参照してください。



モニターを壁に取り付ける場合は、壁掛け用金具（別売）をモニターの背面に取り付けます。

壁掛け用金具がモニターおよび壁にしっかりと固定されていることを確認してください。

- 1 VESA規格に適合したネジと壁掛け金具のみを使用してください。
- 2 規格より長いネジを使用すると、モニターの内部が破損するおそれがあります。
- 3 VESA規格以外のネジを使用すると、製品が破損し、モニターの落下の原因になるおそれがあります。LG Electronicsは、規格外のネジの使用に関係する事故については責任を負いません。
- 4 下記のVESA規格に従ってください。
 - 取り付け用ピッチ300×300mm
 - 取り付けネジ：直径6.0 mm x ピッチ1.0 mm x 長さ12 mm



⚠ 注意

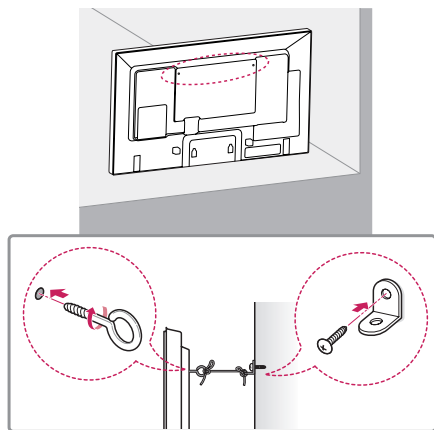
- 感電の危険性を避けるために、モニターの移動または設置は、電源コードを抜いてから行ってください。
- モニターを天井または傾きのある壁面に取り付けると、モニターが落下しけがを負う可能性があります。LG純正（標準）壁掛け金具を使用し、販売店または工事専門業者に設置を依頼してください。
- ネジを締め付けすぎないようにしてください。モニターが損傷し、保証が無効になる可能性があります。
- VESA規格に適合するネジおよび壁掛け金具のみを使用してください。使用方法の誤りまたは不適切な部品が原因の破損やけがは、保証の対象にはなりません。

✓ ヒント

- 壁掛け用金具には、設置のための取扱説明書および必要な部品が同梱されています。
- 壁掛け金具は別売品です。販売店から追加の付属品を購入できます。
- ネジの長さは壁掛けによって異なる場合があります。正しい長さのネジを使用してください。
- 詳細については、壁掛け金具の取扱説明書をご参照ください。
- 本製品対応の壁掛け用金具はLSW350B(別売)です。
- LSW440Sなど400mm×400mmの壁掛け金具を使用している場合は、VESAアダプターAM-B330S(別売)を使用すれば変換することができます。(VESAアダプターは400×400以外のピッチでも使用できますが、300×300以下の規格での使用により、強度不足による落下、破損等が発生した場合は保証の対象外となります。)

壁面へのモニターの固定（任意）

（モデルによっては、手順が異なる場合があります。）



- 1 モニターの背面で、アイボルト、またはブラケットとボルトを挿入して締め付けます。
- アイボルトの位置にすでにボルトが挿入されている場合は、最初にボルトを取り外してください。
- 2 壁ブラケットを壁面にボルトで取り付けます。壁ブラケットとモニター背面のアイボルトの位置が一致するようにしてください。
- 3 アイボルトと壁ブラケットを頑丈なコードでしっかりと結びます。
固定するコードが平らな面に対して水平になっていることを確認してください。

！ 警告

- モニターを安定した場所に設置しないと、落下する危険性があります。次のような簡単な予防策を講じることで多くの負傷（特にお子様の負傷）を回避できます。
 - » メーカー推奨のキャビネットまたはスタンドを使用する。
 - » モニターを安全に支えることができる家具を使用する。
 - » モニターを設置する家具の端から製品がはみ出さないようにする。
 - » 背の高い家具（戸棚や本棚など）の上にモニターを設置しない（そのような場所に設置する場合は、家具とモニターの両方を適切な固定場所に固定する）。
 - » 布などを敷いた家具の上にモニターを設置しない。
 - » モニターやボタン類に触れるために家具の上に昇ることは危険であることをお子様に伝える。

！ 注意

- お子様がモニターにより登ったりぶら下がったりしないようにしてください。

✓ ヒント

- モニターを安全に支えることが可能な大きさおよび強度の台またはキャビネットを使用してください。
- ブラケット、ボルト、およびコードは別売品です。最寄りの販売店から追加の付属品を購入できます。
- イラストは一般的な設置例を表していますので、実際の製品の外観とは異なる場合があります。

リモコン

この取扱説明書にある記述は、リモコンのボタンに基づいています。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しい方法でモニターセットを使用してください。

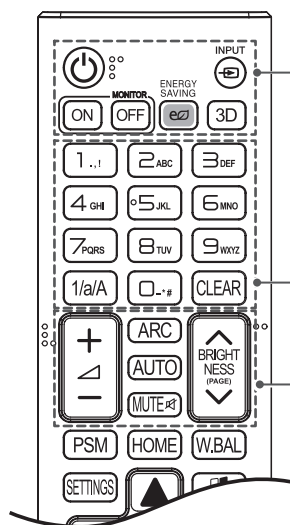
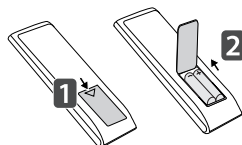
電池を取り付けるには、電池力バーを開け、1.5 Vの単四電池を、 $\oplus$ と $\ominus$ 端子の方向をボックス内のラベルの表示に合わせて取り付け、電池力バーを閉じます。

電池を取り外すには、取り付けと逆の手順を行います。図は、実際の付属品と異なる場合があります。



注意

- リモコンが故障するおそれがあるので、古い電池と新しい電池は一緒に使用しないでください。
- リモコンは、必ずモニターのリモコンセンサーに向けて使用してください。



⏻ (電源)：モニターの電源のオン/オフを切り替えます。

MONITOR ON：モニターをオンにします。

MONITOR OFF：モニターをオフにします。

ENERGY SAVING：映像の明るさを調整して、消費電力を抑えます。

INPUT：現在の入力モードを選択します。

3D：3Dビデオを見るのに使います（これは、このモデルではサポートされていません）。

1/a/A：数字とアルファベットを切り替えます。

（モデルによってはこの機能がサポートされていない場合があります。）

数字/アルファベットボタン：

設定に応じて数字またはアルファベットを入力します。（モデルによってはこの機能がサポートされていない場合があります。）

CLEAR：入力した数字またはアルファベットを削除します。（モデルによってはこの機能がサポートされていない場合があります。）

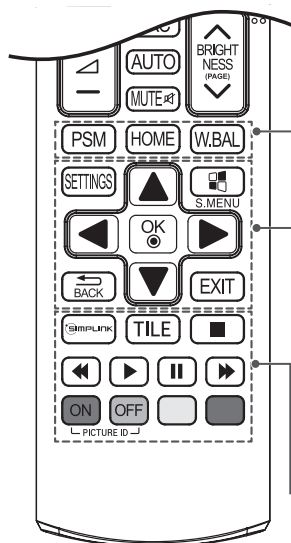
音量を上げる/下げるボタン：音量を調整します。

ARC：[画面サイズ]モードを選択します。

AUTO：自動的に映像の位置を調整し、揺れを最小限に抑えます（RGB入力の場合のみ使用可能）。（モデルによっては、この機能はサポートされていません。）

MUTE：音量をミュートに設定します。

BRIGHTNESS：画面の明るさを調整します。このモデルではPAGE機能はサポートされていません。（モデルによってはこの機能がサポートされていない場合があります。）



PSM : 映像モードを選択します。
HOME : ランチャーを起動します。
W.BAL : [ホワイトバランス]メニューが表示されます。

SETTINGS : メインメニューへのアクセス、入力の保存、メニューの終了に使用します。
S.MENU : SuperSignメニューキー（モデルによっては、この機能がサポートされていない場合があります。）
ナビゲーションボタン : メニューやオプションをスクロールします。

OK : メニューやオプションを選択し、入力を確定します。
BACK : ユーザーインタラクション機能で1つ前のステップに戻ります。
EXIT : すべてのOSDタスクとアプリケーションを終了します。

SIMPLINK : リモコンでSimpLinkメニューからさまざまなマルチメディアデバイスを操作できます。（モデルによってはこの機能がサポートされていない場合があります。）

TILE : [タイルモード]を選択します。
PICTURE ID ON/OFF : 映像IDの数がセットIDの数と等しい場合は、マルチディスプレイ形式ですべてのモニターを制御できます。

USBメニューコントロールボタン : メディアの再生を制御します。

接続

モニターにはさまざまな外部デバイスを接続できます。入力モードを変更し、接続する外部デバイスを選択します。外部デバイスの接続の詳細については、各機器に付属する取扱説明書を参照してください。

PCへの接続

一部のケーブルは別売です。

このモニターは、プラグアンドプレイ*機能に対応しています。

* プラグアンドプレイ機能：PCの電源が入っている状態で、デバイスの設定やユーザーの操作を必要とせずに、ユーザーが接続したデバイスをPC側で自動的に認識できるようにする機能です。

外部機器接続

HDレシーバー、DVDまたはVCRプレーヤーをモニターに接続し、適切な入力モードを選択します。一部のケーブルは別売です。最適な映像および音声品質を得るために、HDMIケーブルを使用して外部機器とモニターを接続することをお勧めします。

ヒント

- 最適な映像品質を得るために、HDMI接続でモニターを使用することをお勧めします。
- 製品の仕様に準拠するため、フェラライトコア付きのシールドされたインターフェイスケーブル（D-sub 15ピンケーブルやDVI-D/HDMIケーブルなど）を使用してください。
- 本機が冷えた状態で電源を入れると、画面にちらつきが発生する場合がありますが、これは故障ではありません。通電し、温度が上昇すれば、正常な状態に戻ります。
- 画面に赤、緑、または青の点が表示されることがありますが、これは製品不良ではありません。
- 高速HDMI®/TMケーブルを使用してください。
- HDMIロゴ付きの認証済みケーブルを使用してください。認証済みのHDMIケーブルではない場合、画面が表示されなかったり、接続エラーが起きたりすることがあります。
- 推奨のHDMIケーブルのタイプ
 - 高速HDMI®/TMケーブル
 - イーサネット対応高速HDMI®/TMケーブル
- HDMIモードで音声が届かない場合は、PCの設定を確認してください。一部のPCでは、デフォルトの音声出力をHDMIに手動で変更する必要があります。
- HDMI-PCモードを使用する場合は、PC/DTVをPCモードに設定する必要があります。
- HDMI-PCモードを使用すると、互換性の問題が生じることがあります。
- 電源ケーブルが抜かれていることを確認してください。
- ゲーム機器をモニターに接続する場合は、ゲーム機器に付属するケーブルを使用します。
- オプションの部品として提供されているスピーカーを使用することをお勧めします。
- 高速HDMI®/TMケーブルは、最大1080p以上のHD信号を送信します。
- HDMI（4K @ 60 Hz）入力ポート：HDMI（4K @ 60 Hz）入力ポートを使用する場合は、付属のHDMIケーブルを使用してください。
- 付属以外のHDMIケーブルを使用する場合は、高速HDMIケーブル（3 m未満）を使用してください。

注意

- 信号入力ケーブルを取り付け、ネジを時計回りに回して締め付けます。
- 画面を指で長時間押し続けしないでください。一時的に画面が乱れることがあります。
- 映像の焼き付きを防ぐため、画面に静止画像を長時間表示しないでください。なるべくスクリーンセーバーを使用してください。
- モニターの近くにあるワイヤレス通信デバイスは映像に影響を及ぼす場合があります。

入力切換の使用

HOME → 

- RGB -> HDMI -> DVI-D -> DisplayPort -> OPS

トラブルシューティング

映像が表示されない

問題	アクション
モニターの電源が入らない	電源コードがコンセントに正しく差し込まれているかどうかを確認してください。
「Invalid Format (無効なフォーマット)」というメッセージが表示される	PC (ビデオカード) からの信号が、製品の垂直周波数または水平周波数の範囲から外れています。この取扱説明書に記載されている仕様を参照して、周波数の範囲を調整してください。
「No Signal (信号がありません。)」というメッセージは表示される	- PCと製品が信号ケーブルで接続が接続されていることを確認してください。 - リモコンのINPUTメニューを押して入力信号を確認してください。

製品の接続時に「Unknown Product (不明な製品)」というメッセージが表示される。

問題	アクション
正常に認識されない	ビデオカードのユーザーマニュアルを参照して、プラグアンドプレイ機能がサポートされているかどうかを確認してください。

画面の映像が適切に表示されない。

問題	アクション
画面の位置がずれている	ビデオカードの解像度と周波数が製品でサポートされているか確認してください。周波数がサポート範囲から外れている場合、コントロールパネルの[画面]設定メニューで推奨の解像度に設定してください。
画面が正常に表示されない	適切な入力信号が信号ポートに接続されていないか確認してください。ソース入力信号に合った信号ケーブルを接続してください。

画面に残像が表示される。

問題	アクション
製品の電源をオフにすると、残像が表示される	- 同じ画像を長期間表示していると、ピクセルがダメージを受ける可能性があります。スクリーンセーバー機能を使用してください。 - コントラストの高い画像（黒と白またはグレー）の表示後に黒い画像が表示される場合、残像が発生する可能性があります。LCD画面の製品の場合、これは故障ではありません。

オーディオが機能しない。

問題	アクション
音が聞こえない	- オーディオケーブルが適切に接続されていることを確認してください。 - 音量を調整してください。 - サウンドが適切に設定されているかどうかを確認してください。
音がクリアでない	適切なイコライザーサウンドを選択してください。
音量が小さすぎる	音量を調整してください。

画面の色が正常ではない。

問題	アクション
画面の色の解像度が低くなっている (16色)	24ビット (True Color) 以上の色数に設定します。Windowsで、[コントロール パネル] - [画面] - [設定] - [画面の色]を選択してください。
画面の色が不安定またはモノクロで表示される。	信号ケーブルの接続状態を確認します。または、PCのビデオカードを差し込み直してください。
画面に黒い点が表示される	いくつかのピクセル (赤、緑、白、または黒) が画面に表示されることがあります。この現象は、LCDパネルに固有の特性であり、これはLCDの不良ではありません。

正常に動作しない。

問題	アクション
電源が突然オフになった	- タイマーがセットされていませんか？ - 電源コントロールの設定を確認してください。電源の障害の可能性があります。



注意

- 常に動きのある映像を表示している場合には残像は生じませんが、静止画を長時間表示すると残像がおきる恐れがあります。このため静止画を表示する際は、残像を防止するために以下の注意にしたがってディスプレイを使用することをお勧めします。最低12時間に1度は画面を切り替えることで、残像の発生を抑えることができます。さらに頻繁に切り替えを行えば、より効果的です。

望ましい動作条件

- ① 背景と文字の色を等しい時間間隔で切り替える。

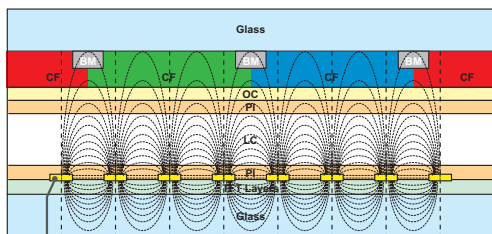


色を切り替える際、補色を設定すると残像の発生をより防ぎやすくなります。

- ② 画像を等しい時間間隔で切り替える。



切り替え前の文字や画像は、切り替え後も必ず同じ場所に表示されるようにしてください。



ITOまたはMoTiピクセルレイヤー

残像とは？

LCDパネルが静止した画像を長時間表示した場合、液晶を動作させている電極間に電圧の差が生じる場合があります。この電圧の差が電極間で徐々に高まっていくと、液晶が一定方向に停滞する傾向が強まります。このため、直前に表示されていた画像が残ることになります。この現象を残像と呼びます。

製品仕様

以下の製品仕様は、製品の機能をアップグレードするため事前の通告なしに変更されることがあります。

LCD画面	画面タイプ	薄膜トランジスター（TFT） 液晶表示（LCD）画面
映像信号	最大解像度	HDMI：3840 x 2160 (60 Hz) DisplayPort：3840 x 2160 (30 Hz) DVI-D/ OPS/ RGB：1920 x 1080 (60 Hz) - OSまたはグラフィックカードタイプによってはサポートされていない場合があります。
	推奨解像度	HDMI：3840 x 2160 (60 Hz) DisplayPort：3840 x 2160 (30 Hz) DVI-D/ OPS/ RGB：1920 x 1080 (60 Hz) - OSまたはグラフィックカードタイプによってはサポートされていない場合があります。
	水平周波数	RGB：30 kHz ～ 83 kHz DVI-D/ DisplayPort：30 kHz ～ 83 kHz HDMI：30 kHz ～ 135 kHz
	垂直周波数	RGB：56 Hz ～ 75 Hz HDMI/ DVI-D/ DisplayPort：30 Hz ～ 60.31 Hz
	同期	セパレート同期、デジタル
入/出力ポート		SD, USB, LAN, RGB IN, DisplayPort In/Out, DVI-D IN, Speaker OUT, IR&Pixel Sensor, HDMI, RS-232C In/Out, Audio In/Out
内蔵式バッテリー		適用
環境条件	動作温度	0 ° C ～ 40 ° C
	動作湿度	10 % ～ 80 %
	保管温度	-20 ° C ～ 60 ° C
	保管湿度	5 % ～ 95 %

* スピーカーをサポートしているモデルにのみ取り付け可能です。

音声/AUDIO	RMS音声出力	10 W + 10 W (R + L)
	入力感度	0.7 Vrms
	スピーカーのインピーダンス	6 Ω

～は交流（AC）を表し、は直流（DC）を表します。

49UH5B

LCD画面	ピクセルピッチ	0.27963 mm（横） x 0.27963 mm（縦）
Power	定格電力	AC 100 V～ 50/60 Hz 1.2 A
	消費電力	オンモード：120 W（最大） スリープモード（RGB、DVI-D、HDMI）：≤ 1.0W スリープモード（DisplayPort）：≤ 0.5 W オフモード：≤ 0.5 W
寸法（幅 x 高さ x 奥行） / 重量	ヘッド	1103.2 mm x 648 mm x 38.6 mm / 13.3 kg
	ヘッド + スタンド	1103.2 mm x 714.1 mm x 298.3 mm / 14.8 kg
	ヘッド + スピーカー	1103.2 mm x 648 mm x 86.6 mm / 14 kg
	ヘッド + スピーカー + スタンド	1103.2 mm x 714.1 mm x 298.3 mm / 15.5 kg

55UH5B

LCDパネル	ピクセルピッチ	0.315 mm（横） X 0.315 mm（縦）
電源	定格電圧	AC 100 V～ 50/60 Hz 1.4 A
	消費電力	オンモード：140 W（最大） スリープモード（RGB、DVI-D、HDMI）：≤ 1.0W スリープモード（DisplayPort）：≤ 0.5 W オフモード：≤ 0.5 W
寸法（幅 x 高さ x 奥行） / 重量	本体	1239.8 mm x 725.2 mm x 38.6 mm / 16.6 kg
	本体 + スタンド	1239.8 mm x 788.8 mm x 298.3 mm / 18.1 kg
	本体 + スピーカー	1239.8 mm x 725.2 mm x 86.6 mm / 17.3 kg
	本体 + スピーカー + スタンド	1239.8 mm x 788.8 mm x 298.3 mm / 18.8 kg

65UH5B

LCDパネル	ピクセルピッチ	0.372 mm（横） X 0.372 mm（縦）
電源	定格電圧	AC 100 V～ 50/60 Hz 1.5 A
	消費電力	オンモード：150 W（最大） スリープモード（RGB、DVI-D、HDMI）：≤ 1.0W スリープモード（DisplayPort）：≤ 0.5 W オフモード：≤ 0.5 W
寸法（幅 x 高さ x 奥行） / 重量	本体	1458.6 mm x 848.9 mm x 40.1 mm / 26 kg
	本体 + スタンド	1458.6 mm x 915.8 mm x 313.9 mm / 27.4 kg
	本体 + スピーカー	1458.6 mm x 848.9 mm x 87.1 mm / 26.7 kg
	本体 + スピーカー + スタンド	1458.6 mm x 915.8 mm x 313.9 mm / 28.1 kg

ワイヤレスモジュール（LGSBW41）仕様			
ワイヤレスLAN		Bluetooth	
標準	IEEE 802.11a/b/g/n	標準	Bluetoothバージョン4.0
周波数の範囲	2400～2483.5 MHz 5180 MHz, 5190 MHz, 5200 MHz, 5220 MHz, 5230 MHz, 5240 MHz	周波数の範囲	2400～2483.5 MHz
電波法により5GHz帯は屋内使用に限ります			

RGB (PC) のサポートモード

アクション	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
720 x 400	31.468	70.8
640 x 480	31.469	59.94
800 x 600	37.879	60.317
1024 x 768	48.363	60.0
1280 x 720	44.772	59.855
1600 x 900	60	60
1280 x 1024	63.981	60.02
1680 x 1050	65.29	59.954
1920 x 1080	67.5	60

HDMI/DVI/DisplayPort (PC) のサポートモード

アクション	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	備考
800 x 600	37.879	60.317	
1024 x 768	48.363	60	
1280 x 720	44.772	59.855	
1366 x 768	47.7	60	
1280 x 1024	63.981	60.02	
1680 x 1050	65.29	59.954	
1920 x 1080	67.5	60	
3840 x 2160	67.5	30	HDMI/ DisplayPort
3840 x 2160	135	60	HDMI

HDMI/DisplayPort (DTV) のサポートモード

アクション	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	備考
480/60p	31.5	60	
576/50p	31.25	50	
720/50p	37.5	50	
720/60p	45	60	
1080/50i	28.1	50	
1080/60i	33.75	60	
1080/50p	56.25	50	
1080/60p	67.432	59.94	
1080/60p	67.5	60	
2160/30p	67.5	30	HDMI/ DisplayPort
2160/50p	112.5	50	HDMI
2160/60p	135	60	HDMI



ヒント

- RGB/HDMI/DVI-D/DisplayPort入力モードの入力ケーブルオプションとして利用可能なPC解像度は640 x 480/60 Hz、1280 x 720/60 Hz、1920 x 1080/60 Hz、3840 x 2160/60 Hz DTV解像度は480p、720p、1080p、2160p です。
- 垂直周波数：モニター製品は、蛍光灯のように、画面の映像を毎秒数十回切り替えることで機能します。垂直周波数、つまり、リフレッシュレートは、1秒あたりの映像表示回数を表しています。単位はHzです。
- 水平周波数：水平方向の間隔は、1本の横線を描画するためにかかる時間です。1を水平方向の間隔で除算すると、水平周波数として、毎秒表示される横線の本数を表現できます。単位はkHzです。



製品を使用する前に必ず安全上のご注意をお読みください。
製品のモデルとシリアル番号は背面と側面にあります。保守が必要になった場合に備えて下記にご記入ください。

モデル _____
シリアル _____

本機はビジネス用(A級)の電磁波適合機器です。販売者またはユーザーはこの点に注意し、家庭以外の場所で使用してください。

この機器の電源をオンまたはオフにすると、通常、一時的なノイズが発生します。